



おびんずるさま

「びんずる尊者」はお釈迦様の弟子で、十六羅漢の筆頭です。

別称「おびんずる様」とか

「なでぼとけ（撫で仏）様」とも呼ばれています。

優れた神通力で、患う人、病氣の人また、体の不自由な人や痛む人にお力を与えてお助けになる羅漢様です。

本来、本堂の外陣・前縁などに
おびんずる様を安置し、病人が
自分の患っている箇所と同じ部分を
何度も撫でるとそこにお力が加わり
病氣が治ると信仰されています。